



可児っ子しんちゃん300回
記念冊子「オーいしんちゃん」
好評発売中!

コーヒーブレイク
編集後記

冬真っ盛り(?)の2月です。県内のスキー場では多くのスキーヤーやスノーボーダーが滑りを楽しんでいます。私もスキーを楽しむ一人なのですが、滑走している時だけでなく、頂上やリフトの上から見える素晴らしい景色も魅力だと思っています。また、行く先が変われば見える景色も違うため、そのひと時を楽しむことができます。

その土地にしかない景色をいつまでも残す。それはその土地に暮らす人だけでなく、その土地を訪れる人の心を豊かにするものです。4月から始まる「景観計画・景観条例」、これをきっかけに可児市の風景を見つめ直したいと思いました。(よ)

広報かには、ボランティアグループ「音訳ヴォイスの会」により音訳されています。音訳版の広報を希望する人は、図書館本館にご連絡ください。

図書館だより

本館 ☎62-5120
(火曜～金曜 午前10時～午後7時)
(土曜・日曜 午前10時～午後5時)
帷子分館 ☎65-8530
桜ヶ丘分館 ☎64-3473
(分館は全日 午前9時～午後5時)
http://www.tosyokan.kani.gifu.jp/

展示のご案内

「市史編さん室からパート14」展
2/11(祝)～3/4(水)本館)
「可児市の民俗」展
1/31(土)～2/26(木)帷子分館)
「何より元気に、絵手紙」展
1/31(土)～2/26(木)桜ヶ丘分館)

新しくいった本

- 『有機・無農薬 野菜が甘く育つ土づくり』(学研)
- 『からだにやさしい果実酒&果実酢かんたんレシピ』スポーツリンク・ラボ/編(実業之日本社)
- 『プロが教える!カーメンテナスのコツ』コバック/監修(ナツメ社)
- 『蒸しパン』坂田阿希子/著(池田書店)
- 『実用チラシ折り紙』坂田英昭/著(日東書院本社)
- 『山のメイちゃん』青木雅子/文(佼成出版社)
- 『おかえりたまご』しまだしほ/絵、ひろまつゆきこ/作(アリス館)
- 『花のかみかざり』いもとようこ/作・絵(岩崎書店)

【本館】毎週月曜日、2月27日(金)
休館日 【帷子・桜ヶ丘分館】
毎週月曜日、2月11日(祝)、27日(金)

かにっ子タイム

本館・帷子分館・桜ヶ丘分館
毎週土曜日午後2時～
【内容】絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など



みんなお話に夢中です

ちびっこかにっ子タイム

本館 第2・4木曜日午前11時～
帷子分館 第2・4木曜日午前10時30分～
桜ヶ丘児童センター
第1・3・5水曜日午前11時30分～
【内容】赤ちゃん絵本の読み聞かせ、手遊び、歌遊びなど



親子で遊びにきてね!

MEDIA INFORMATION

QATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可児
(アナログ7ch、デジタル12ch)
で毎日放映中!!

2/7(土)～13(金)

市民がつくる心の景観

～4月から景観計画・景観条例がスタート～
可児市に暮らす人々の生活が、より豊かなものとなるように、「心の景観」に重点を置いた計画や条例の目的を紹介いたします。

シリーズ：我ら！多文化共生

2/14(土)～20(金)

環境フェスタへ行こう!

今回で9回目となる環境フェスタの見どころをお伝えします。人気の体験コーナーも紹介。テーマは「ストップ地球温暖化!やってみましょう笑エコライフ」

シリーズ：好きなのはカニダー

放送時間 7:30・12:00・19:00・20:30・22:00 (土・日曜日は14:00にも放送)
番組の内容や時間は変更することがあります。

2/21(土)～27(金)

うるおいライフ

青少年団体交流会「わかるよ・できるよ・楽しいよ」に参加した団体の当日の催しや日ごろの活動、更には団員募集について紹介します。

シリーズ：図書館だより

2/28(土)～3/6(金)

10万歩にチャレンジ!!

市民の健康づくりに貢献する「可児市健康づくり運動普及推進協議会」が毎年行っている「10万歩健康チャレンジウォーク」の内容を紹介します。

シリーズ：学校めぐり



食生活改善推進協議会がお届けする
お手軽クッキング

「れんこん汁」

(所要時間 約15分)

レンコンはビタミンCを多く含んでいます。かぜ予防にもおすすめです。

【材料(4人分)】

レンコン/150g 絹ごし豆腐/120g だし汁/500cc
味噌/35g キヌサヤ/8枚

【作り方】

レンコンは皮をむき、酢水にさらして水気をきる。キヌサヤはさっとゆで、細切りにする。鍋にだし汁を煮立て、レンコンをすりおろして加える。絹ごし豆腐を2cmのさいの目に切って加え、味噌を加えてとろみがつくまでひと煮立てする器に盛り、キヌサヤを飾る。

【栄養成分(1人当たり)】

エネルギー53kcal / たんぱく質3.2g / 脂質1.4g
食物繊維1.2g / 塩分1.0g

問合せ 健康増進課

環境に
やさしい
生活術54

「ふるしき」を活用しよう!

可児市では、昨年9月1日から、ごみの減量と地球温暖化防止のために、市民・事業者・行政による、レジ袋の大幅な削減の取り組みが始まりました。

包装する道具として、昔からずっと使われてきたふるしきは、様々な形の物を包み、持ち運ぶことができると、最近見直されています。

ご家庭にふるしきは眠っていませんか。

ふるしきの需要は、昭和30年代から40年代前半までがピークで、それ以降はだんだん減ってきました。

買い物に行くとき、お店にマイバスケットやマイバックを持っていきますよね。この買い物用バッグをもっとコンパクトにしたものがふるしきです。1枚の布だからバッグに入れておけば、いつでもどこでも取り出して使えます。しかも何度でも洗濯して繰り返し使える便利なエコ商品です。

ふるしきを、いま一度活用してみるのもアイデアですね。



森田知都子 著
「ふるしきの包みかた」より

- ・もったいない まだ使える物 捨てないで
- ・広げよう 地球にやさしい エコライフ
- ・エコライフ 「知っている」から「実践」へ
(第8回環境フェスタ環境川柳より)

問合せ 環境課

市史 編さん室だより その41

可児市歴史探訪 姫治 砂防工事の記念碑

明治初期、山林がはげ山化していた下切、今、谷迫間、大藪、大針の5カ村では、大雨のたびに土砂が川に流出し、田畑に大きな被害をもたらしていました。

そこで、明治15年(1882)にこの5カ村は砂防工事に着手しました。工事は堤防を築く作業、石で護岸を施す作業、ため池をつくる作業、植苗をする作業などが行われました。工事が完了した明治21年までに、約87万5千本の苗木が植えられ、多くのため池が造られました。

写真の碑は、工事の完成を喜んだ村の人々が、願い出て建てられたものです。碑文には「ため池が日照りの害を防ぎ、植えられた木が洪水を防いで良田を作るであろう」という願いが書かれています。

この記事に関する資料は『可児市史』第6巻資料編に収録されています。



姫治地区砂防工事記念碑

問合せ 市史編さん室